

# Panasonic®

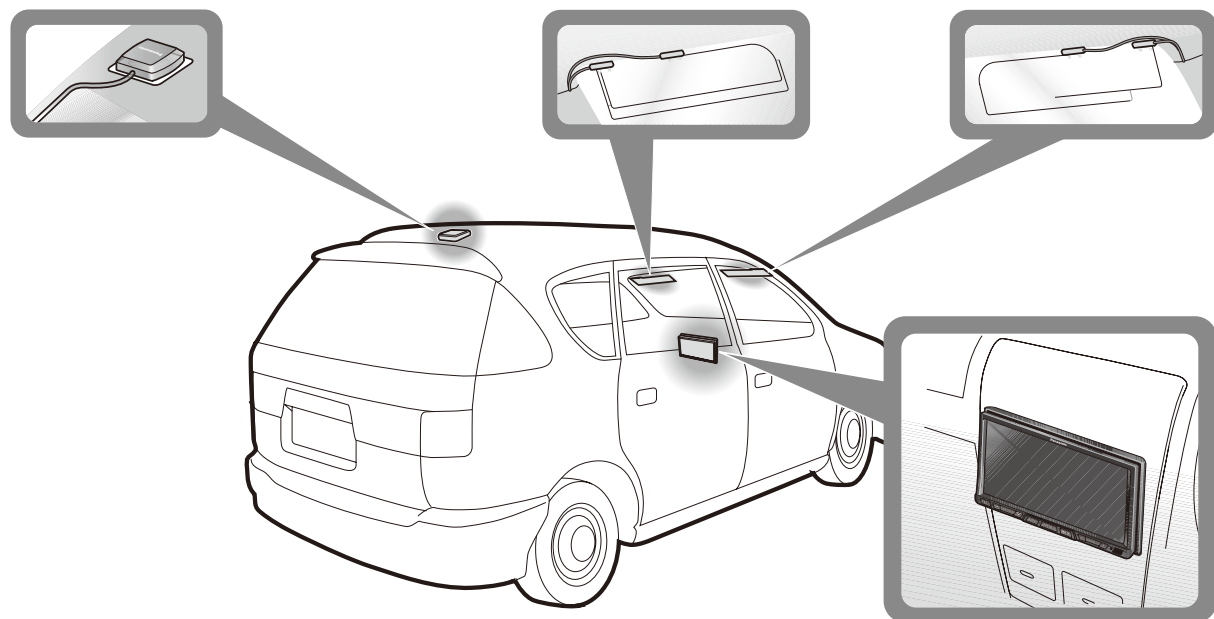
## 取付説明書

### 設置と接続

7V型ワイドモニター 2DIN AVシステム  
TV/DVD/CD内蔵HDDカーナビステーション



品番 **CN-HDS700D**



—取付例—

**取り付け・配線の前に、別冊の取扱説明書(ナビ編)の「安全上のご注意」(P.6 ~ 11ページ)を必ずお読みください。**

#### お客様へのお願い

本機の取り付け、配線には専門の技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

#### 販売店様へのお願い

本機の取り付け後、この取付説明書は必ずお客様へご返却ください。

この説明書は再生紙を使用しています。



この説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

## 内容物の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

番号	品名	数量
ナビゲーション本体関係		
①	ナビゲーション本体	1
②	座付きねじ (M5×6 mm)	4
③	皿ねじ (M5×6 mm)	8
④	スペーサー/両面テープ	各4
GPSアンテナ関係		
⑤	GPSアンテナ (コード6 m)	1
⑥	防水ゴム (GPSアンテナコード用)	1
⑦	金属シート (車内取付用)	1
⑧	保護シート (車外取付用)	1
⑨	コードクランパー	5
リモコン関係*		
⑩	リモコン	1
⑪	単3形乾電池	2
⑫	リモコンホルダー	1
⑬	両面テープ (20 mm×50 mm)	1
コード関係		
⑭	電源コード	1
⑮	車速信号中継コード (桃色: 1.5 m)	1
⑯	車両インターフェースコード	1
⑰	AVコード	1
⑱	圧着式コネクタ	4

番号	品名	数量
TV・FM多重アンテナ関係		
⑲	TV・FM多重アンテナ左右	各1
⑳	TV・FM多重アンテナコード左右 (4 m)	各1
㉑	アーステープ	2
㉒	コードクランパー	10

\* リモコンの取り付けかたと電池の入れかたは、取扱説明書(ナビ編)をご覧ください。

#### その他の付属品

品名	数量
クリーニングクロス (液晶ディスプレイ用)	1
クリーナー (TV・FM多重アンテナ用)	1

#### 主な添付品

品名	数量
基本操作ガイド	1
取扱説明書 ナビゲーション操作編	1
取付説明書	1
はじめて使うときの準備	1
取付ゲージ	1
仮保証書 兼ユーザー登録ハガキ	1

## 取り付け・配線の前に

- 取り付ける前に内容物をご確認ください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布きれなどが必要です。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法があった工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- 別売の機器でシステムアップする場合には、必ず指定品をお使いください。(裏面) また、各機器の説明書をよくお読みになり、正しく使用してください。
- 作業終了後、確実に取り付け・配線がされていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。(裏面)

## 作業の順序

- 1 バッテリーの⊖端子をはずす。
- 2 配線する。
  - 他の機器と接続する場合は、各機器の説明書も併せてよくお読みのうえ、配線してください。
  - ショート事故防止のため、電源コードのコネクターは、必ず全ての配線をすませてから接続してください。
- 3 取り付ける。
- 4 バッテリーの⊖端子を、もとに戻す。

配線・取り付けの作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

### 松下電器産業株式会社 パナソニック オートモーティブシステムズ社

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地

お客様ご相談センター ● 電話 ☎ 0120-50-8729

フリーダイヤル 受付 9:00 ~ 17:00/365日

● 一般電話 045-929-1265 (携帯電話・PHSなど)

● FAX 045-938-1573

一般電話・FAX 受付 9:00 ~ 17:00(土・日・祝日・当社休日を除く)

\* 一般電話、およびFAXをご利用の際の通信料は、お客様のご負担となります。

© 2007 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. All Rights Reserved.

YEFM294413 F0807-0

# ナビゲーション本体の取り付けかた

- 準備**
- ナビゲーション本体の輸送用金具をはずしてください。

## 取り付け部の寸法・角度の確認

オーディオスペースが2DINサイズでない場合は、販売店にご相談ください。  
2DINサイズ (横180mm × 縦100mm)

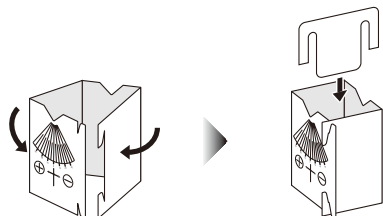
使用する取り付け金具(ブラケット)は、車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。詳しくは、販売店にご相談ください。

- **トヨタ車 (DINサイズ採用車)**  
純正カーオーディオを固定していたブラケットをご使用ください。
- **日産・本田・マツダ車 (DINサイズ採用車)**  
別売の車両メーカー別標準取り付けキット、または車種別の取り付けキットをご使用ください。
- **上記メーカー以外の車**  
別売の専用取り付けキット、または汎用取り付けキットをご使用ください。

取りはずした座付きねじ(4本)は、ナビゲーション本体の取り付けに使用することがあります。

## 取付角度を測る

- ① 取付ゲージを組み立てる。



- ② 車体が水平になる場所で、取付ゲージの⊕側をナビゲーション本体の前面に図のようにあて、本体の取付角度を測る。



この部分が示す角度を見る。  
モニターの傾きを変えずに(全閉状態で)測ってください。

- ③ 取付角度を設定する。(裏面「取り付け・配線の確認」)

### お願い

- 取付ゲージを折ったり曲げたりしないでください。正確な角度が測れなくなります。
- ナビゲーション本体を取りはずし、再度取り付ける際にも取付角度の設定は必要となります。取付ゲージは大切に保管してください。

### お願い

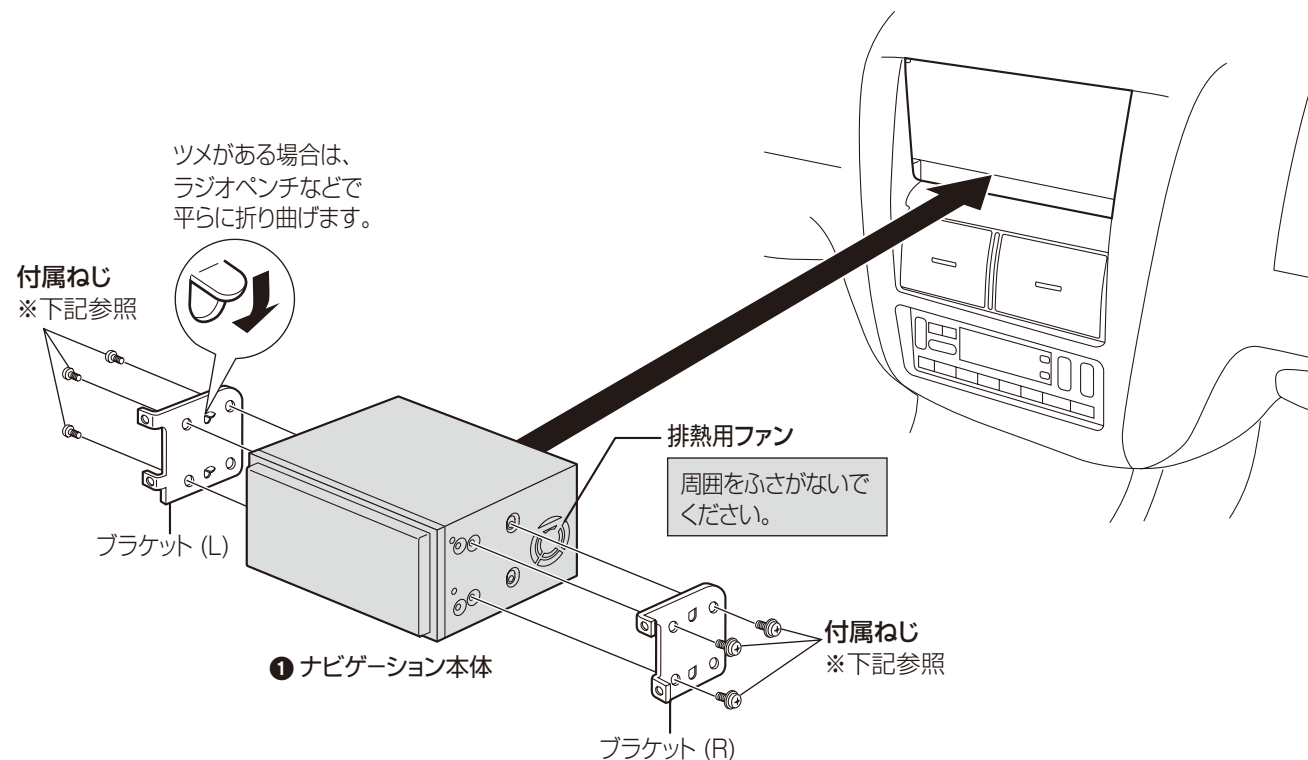
- 水平に対して、30°以下の角度で取り付けてください。取付角度が大きい場合、ジャイロが正しく動作せず、自車位置が正しく表示されません。
- アマチュア無線機などのアンテナの近くに取り付けしないでください。画像が乱れる原因になります。
- エアバッグや盗難防止システムなどの保安装置を装備した車両に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。不用意にバッテリーをはずすと、保安装置が誤作動したり、動作しなくなる場合があります。

### お知らせ

- 年式、車種、グレードにより、専用キット(別売)が必要な場合があります。
- 車両側との配線が容易にできる専用の中継コード(別売)があります。
- センターコンソールの形状や寸法によって、取り付けられない場合やシフトレバーなどに接触する場合があります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

## 取り付けかた

### 取付例



付属のねじは、取り付け金具(ブラケット)の穴形状に合わせて選んでください。

① 車両側ブラケット

- ② 座付きねじ × 4 (M5 × 6 mm)  
残りのねじは、輸送用金具を固定していたねじをご使用ください。

③ 車両側ブラケット

- ④ 皿ねじ × 8 (M5 × 6 mm)

ブラケットが不安定な場合には、スペーサーで取り付けを補強し、固定してください。

- ② 座付きねじ × 4 (M5 × 6 mm)

- ④ スペーサー/両面テープ(各4)

車両側ブラケット

### お願い

- 故障の原因になりますので、長さの異なるねじを使用しないでください。
- センターコンソールに無理に押し込まないでください。配線(コネクターやコード)に負担がかかり、接続不良の原因になります。

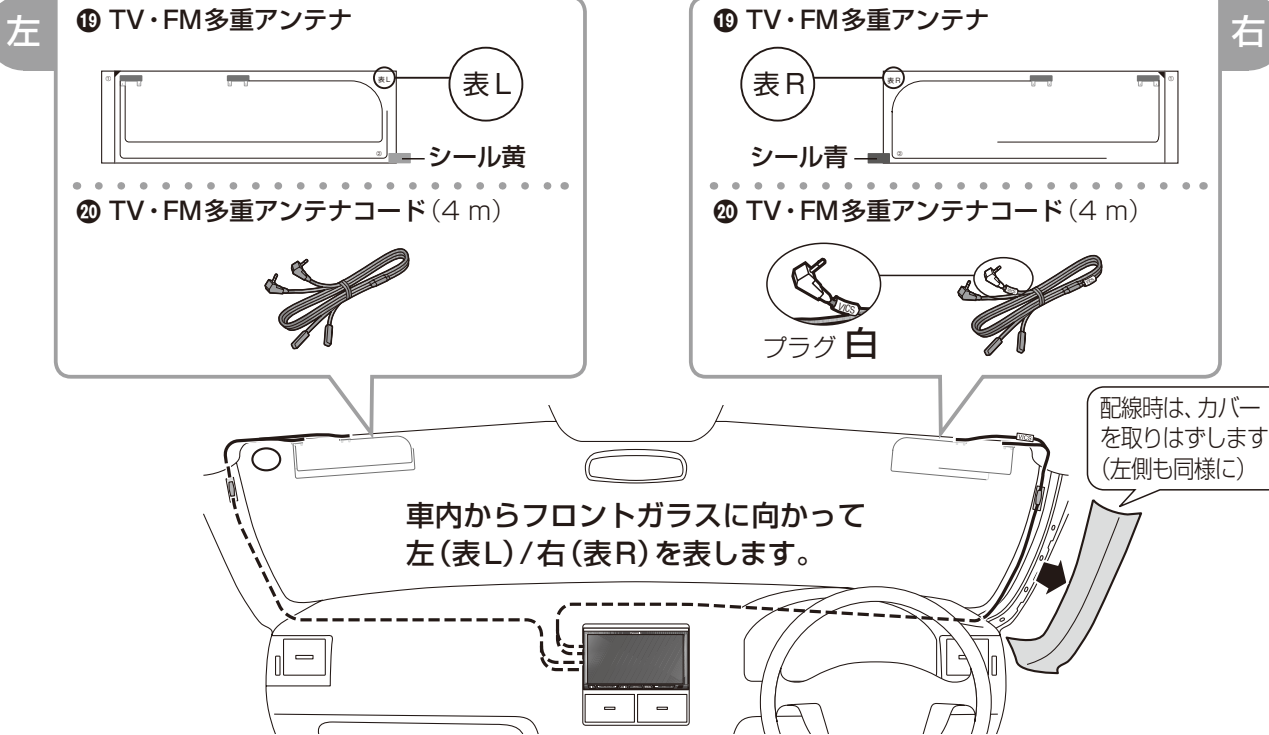
# TV・FM多重アンテナの貼り付けかた

## 貼り付ける前に

- アンテナは、運転者の視界を妨げない位置に、はがれないようしっかり貼り付けてください。
- 車種によって、性能が発揮できない場合があります。  
熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど電波を通さないガラスを使用した車種の場合、受信感度が極端に低下します。お買い上げの販売店にご相談ください。
- 仮止めして、アンテナを貼り付ける位置(左右)をご確認ください。(貼りなおせません)
- 妨害を防ぐため、他のアンテナから、10 cm以上離して貼り付けてください。
- ピラーにエアバッグが装備されている場合、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ガラス面が完全に乾いていない状態でアンテナを貼り付けると、接着不良などによるはがれの原因になります。ガラスが十分に乾いた状態で作業を行ってください。  
・気温が低いとき(20℃以下)は、車内ヒーターやデフロスタでフロントガラスを温めてください。  
・界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。

## 必ず車室内(フロントガラスの上側)に貼り付けてください。

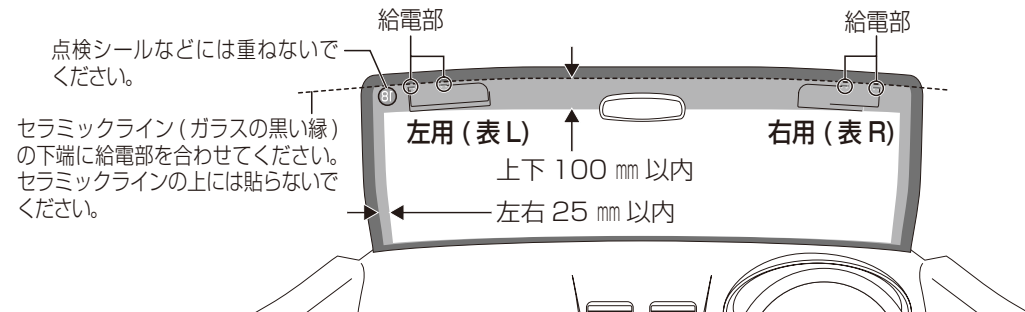
- サイドガラスやリヤガラスには貼らないでください。十分な受信状態が得られません。
- 左ハンドル車の場合も、図のとおり貼り付けてください。(左右逆に貼らないでください)
- アンテナを折り曲げないように、取り扱いにご注意ください。



## ■ 取付許容範囲について

国土交通省の定める保安基準\*に適合させるため、アンテナの給電部は、取付許容範囲内(■部)に貼り付けてください。

\*保安基準とは、道路運送車両の保安基準第29条第4項第7号に対する、平成11年12月27日付の運輸省(当時)告示第820号をいいます。



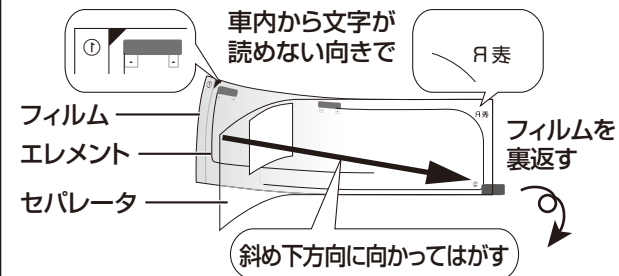
付属のクリーナー(TV・FM多重アンテナ用)で、設置面(ガラス面、ピラー)の汚れ(ごみ、油)などをきれいに拭き取ってください。

右用のアンテナの貼り付けかたを例に説明しています。左側のアンテナも、右側と同様に貼り付けてください。

## ① フロントガラスにアンテナを貼り付ける

### 1 セパレータをはがす。

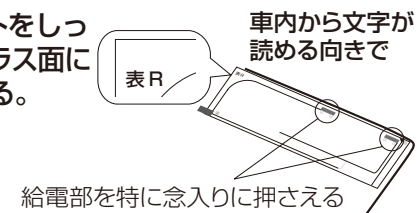
- フィルムを強く曲げる、急にはがす、引っ張るなどしないでください。断線の原因になります。
- フィルム・エレメントの糊面に触らないでください。



### エレメントがセパレータ側に残る場合

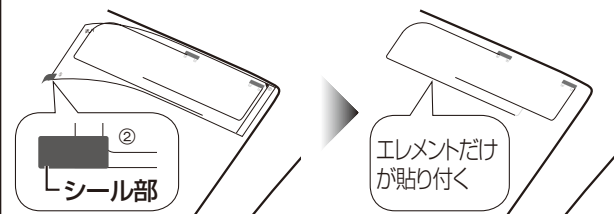
- 1 セパレータをもとに戻す。
- 2 文字が読める側を上にして、ドライバーの柄など先が丸く硬いものでエレメントをこする。  
● 先のとがったものでこすらないでください。  
● 同じ部分を何度も強くこすらないでください。
- 3 再度セパレータをはがす。

### 2 エレメントをしっかりガラス面に密着させる。



### 3 フィルムをはがす。

- シール部を持って、フィルムの②部からゆっくりと、エレメントがガラス面に貼り付いていることを確認しながらはがしてください。



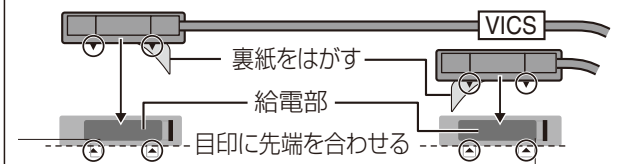
- エレメントがフィルム側に残る場合は、フィルムをもとに戻してエレメント上をこすり、再度はがしてください。

## ② アンテナコードを取り付ける

- コードの左右を必ずご確認ください。また、VICSタグ付きのコードを貼る位置をご確認ください。(タグのあるものが右用です)

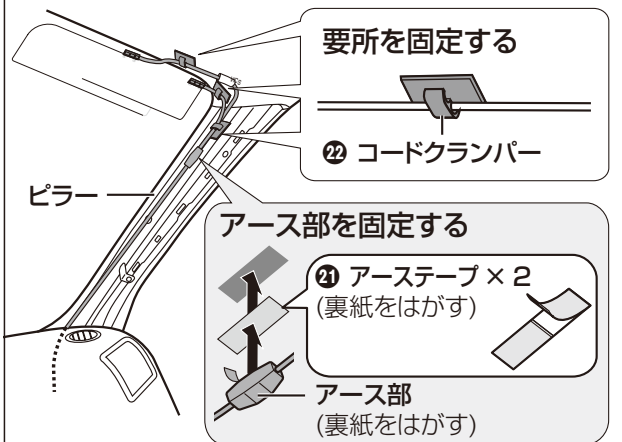
### 1 車の内張り(ピラーのカバー)を取りはずす。

### 2 アンテナコードの端子を給電部に貼る。



### 3 アース部をピラーの金属部(塗装面)に貼り付けて、コードを引き回す。

- 金属部の塗装をヤスリなどではがす必要はありません。
- 必ず、アース部の下にアーステープを貼り付けてください。受信感度が低下する原因になります。



- 配線後、カバーをもとに戻してください。

### 4 アンテナコードをナビゲーション本体に接続する。(裏面)

- ナビゲーション本体や他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。テレビ、FMラジオの音声に雑音が入る原因になります。



# GPS アンテナの取り付けかた

## 取り付ける前に

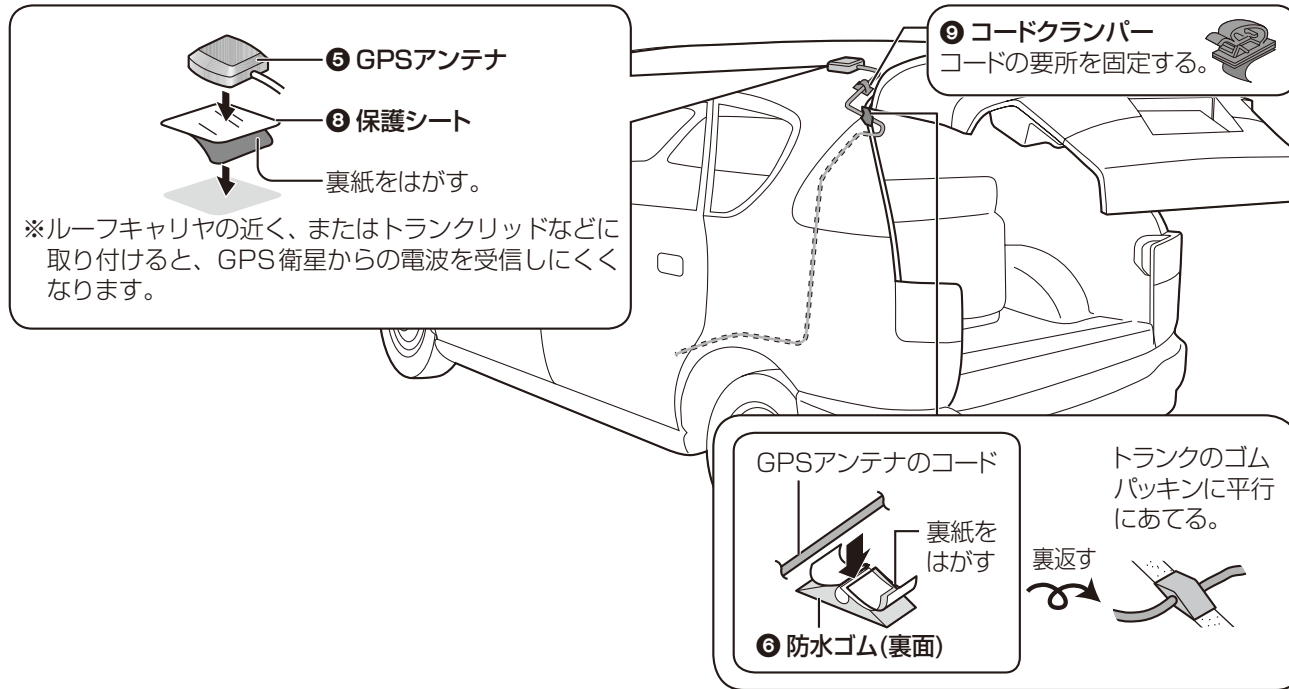
- 設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。
- 妨害を防ぐため、他のアンテナから、10 cm以上離して取り付けてください。

## 車外に取り付ける(推奨)

ルーフの平らな面に取り付ける。

車内に雨水が入らないように、コードを引き回す。

- ハッチバックの場合には、ドアの開閉でコードが引っばられないように、コードを余分にたるませて引き回してください。

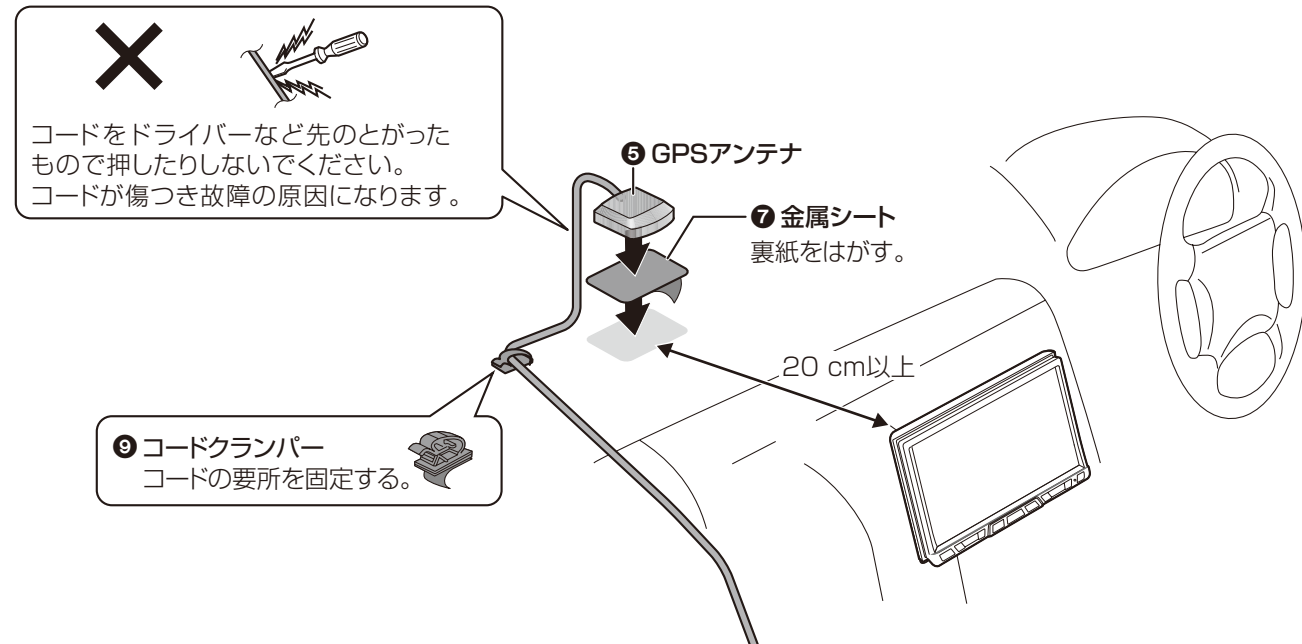


## お願い

- GPS アンテナに塗料やワックスを塗らないでください。また、雪などが積もった場合は取り除いてください。GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。
- 洗車などのときは、必ずGPSアンテナを取りはずしてください。取りはずすときは、コードを引っ張らないでください。故障や傷つきの原因になります。

## ダッシュボードやリヤトレイの上に取り付ける場合は

中央部のガラス付近に水平に取り付ける。



## お願い

- 金属シートは、
  - ・必ず、付属の金属シートを使用してください。
  - ・折り曲げたり、切って小さくしないでください。
- あまったアンテナコードをまとめるときは、ナビゲーション本体から30 cm以上離してください。
- GPS アンテナに時計や磁気カードを近づけないでください。時計や磁気カードが故障したり、使えなくなったりする場合があります。

## お知らせ

- 車内にGPSアンテナを取り付けると、受信しにくくなり、電波状態によっては自車位置を誤って表示することがあります。受信状態が良くない場合は、車外に取り付けてください。
- 車体の形状や電波を通さない一部のガラスにより、電波がさえぎられることがあります。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」(取扱説明書「ナビ編」)にご相談ください。



# 配線のしかた

**ETC車載器接続端子(ETC)**  
別売のETC車載器を接続する。

**ビーコンアンテナ接続端子 (BEACON)**  
別売のVICSビーコンユニット (CY-TBX55D)を接続する。

**拡張端子 (EXT-IN)**  
市販のiPod® や別売のBluetooth ユニット (CY-BT200D)を接続する。

① ナビゲーション本体 (後面)

**GPSアンテナ接続端子 (GPS-ANT)**

⑤ GPSアンテナ (コード 6 m)

**リヤビューカメラ接続端子 (REAR-VIEW CAMERA)**  
別売のリヤビューカメラを接続する。

**AV接続端子 (AV IN/OUT)**

⑭ 電源コード

すべての配線が完了し、接続を確認したあとに差し込んでください。

⑯ 車両インターフェースコード

⑰ AVコード

2台目のモニター  
の映像入力端子に  
接続する。

別売の  
地上デジタルチューナー  
(TU-DTX300/DTV30)、  
車載用ビデオなどを接続  
する。

車両インターフェース接続端子

TV・FM多重アンテナ接続端子  
(TV ANT, FM VICS)

FM VICS

ラジオアンテナ入力端子  
(FM/AM ANT)

車のラジオアンテナ

デジタルチューナー用通信コード (20 cm)

電源コネクタ (POWER, FUSE 15 A)

ヒューズ15 A内蔵

ヒューズ 3 A

ヒューズ 5 A

チョークボックス

バッテリーコードに5 A、電源コネクタに  
15 Aのヒューズがそれぞれあります。必ず  
規定容量のヒューズをお使いください。

⑳ TV・FM多重アンテナコード左右 (4 m)

㉑ TV・FM多重アンテナ左右

ブースター付きアンテナの場合は  
アンテナブースターへの電源供給  
のため、オートアンテナコントロール  
コードをアンテナブースターの電源  
入力端子へ接続してください。

## お願い

- コネクタは確実に差し込んでください。
- コードは高熱部や車体の金属部との接触を避け、コードクランパーや市販のテープなどで固定してください。
- ETC車載器接続端子に、モバイルコミュニケーションユニットやマルチメディアハブなどは接続しないでください。接続しても動作しません。
- ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にヒューズの交換を依頼してください。
- 圧着式コネクタは、指定の箇所以外に使用しないでください。
- キャップ付きのコードは、使用しないときはキャップをはずさないでください。
- ノイズ防止のため、TV・FM多重アンテナのコード、車のラジオアンテナのコード、GPSアンテナのコード、電源コードはナビゲーション本体や他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。テレビ、FMラジオの音声に雑音が入る原因になります。

別売の車載デジタルチューナー・ナビリモコン専用ケーブル (CA-LDTR60D)で別売の地上デジタルチューナー (TU-DTX300/DTV30)を接続する場合に使用します。

- 地上デジタルチューナーに付属のリモコンを本機のリモコン受信部に向けて操作できます。(ただし、本機のリモコンでは地上デジタルチューナーは操作できません。)

車のACC電源へ

エンジンスイッチにACCポジションがない場合は、バッテリー上がり  
の原因になるため、お買い上げの販売店にご相談ください。

車のバッテリーへ

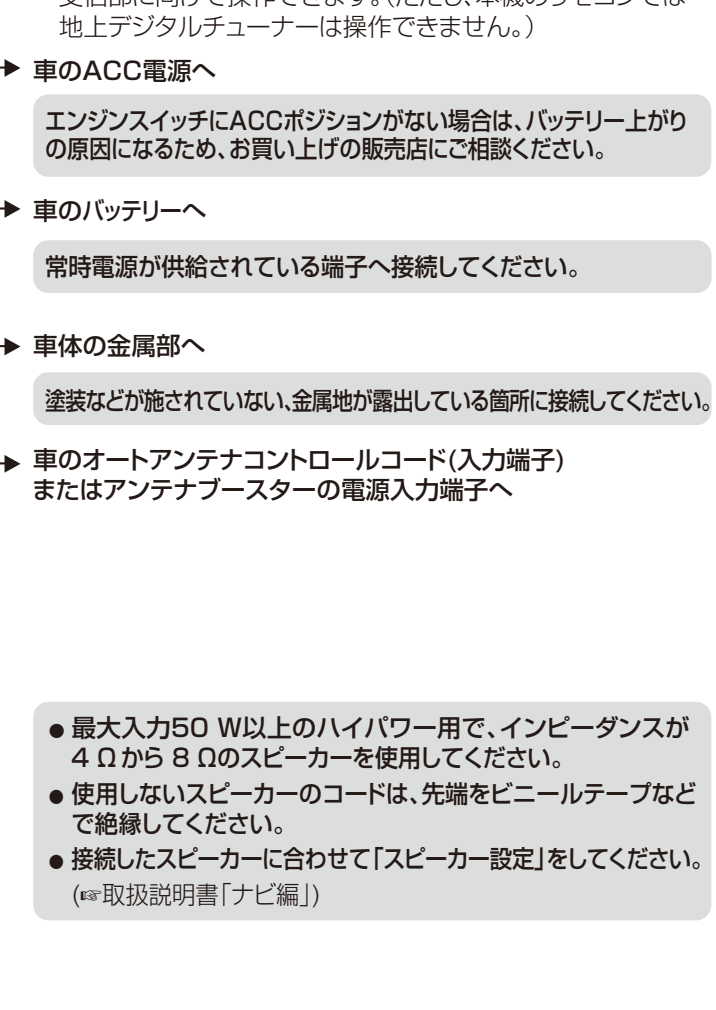
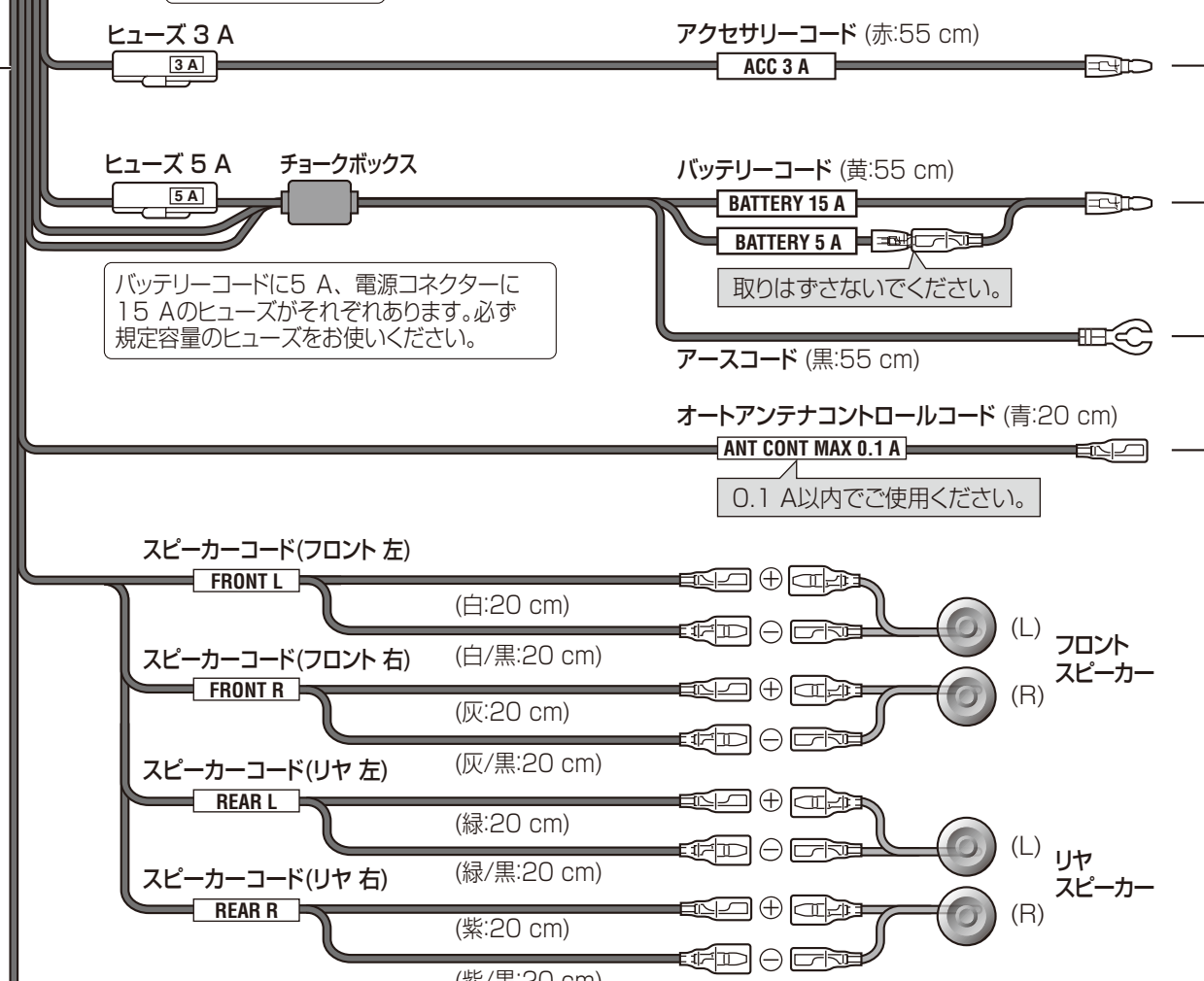
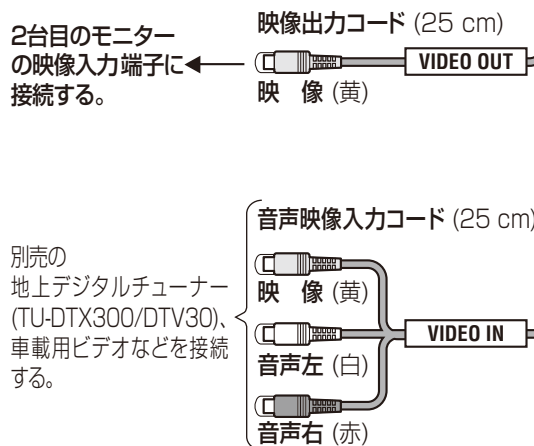
常時電源が供給されている端子へ接続してください。

車体の金属部へ

塗装などが施されていない、金属地が露出している箇所に接続してください。

車のオートアンテナコントロールコード(入力端子)  
またはアンテナブースターの電源入力端子へ

- 最大入力50 W以上のハイパワー用で、インピーダンスが4 Ωから8 Ωのスピーカーを使用してください。
- 使用しないスピーカーのコードは、先端をビニールテープなどで絶縁してください。
- 接続したスピーカーに合わせて「スピーカー設定」をしてください。  
(取扱説明書「ナビ編」)

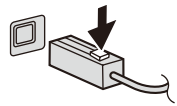


## ■ ロック付きコードの取りはずしかた

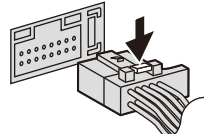
矢印の方向に押しながら、取りはずしてください。

- 無理に引っ張ると、破損することがあります。
- 必ず、ロックが解除されていることを確認してから取りはずしてください。

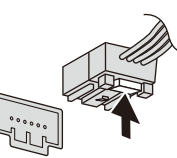
### ⑤ GPSアンテナのコード



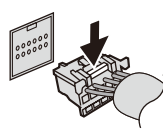
### ⑭ 電源コード



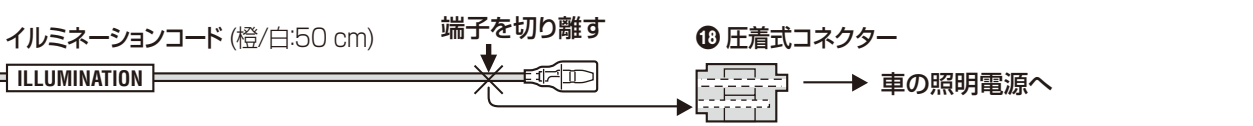
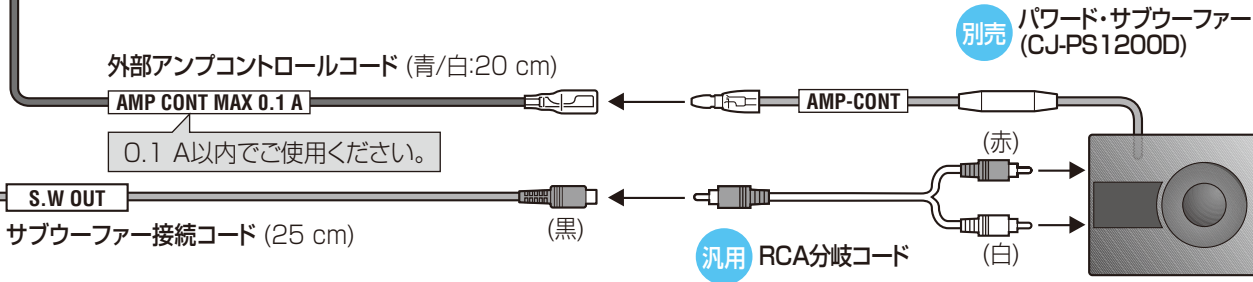
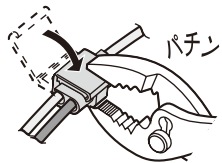
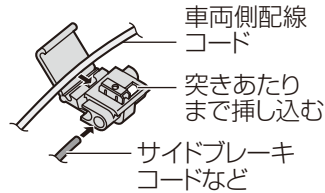
### ⑯ 車両インターフェースコード



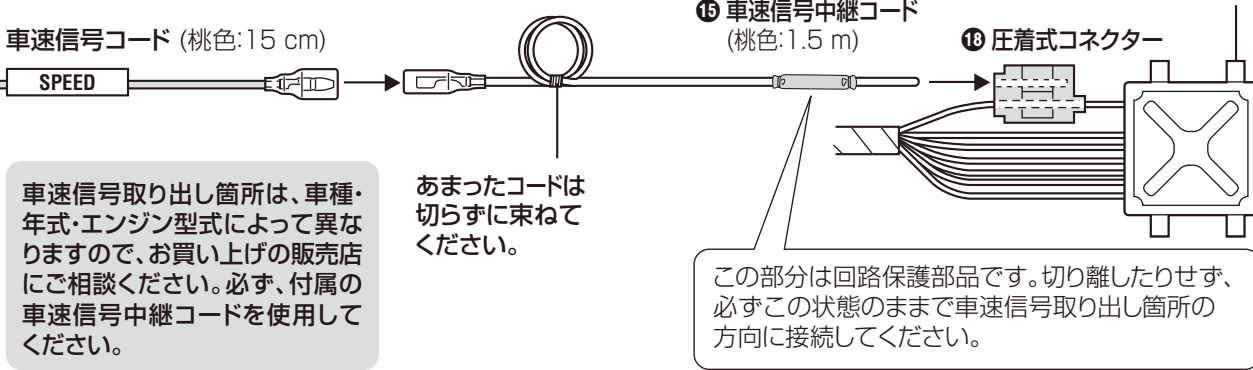
### ⑰ AVコード



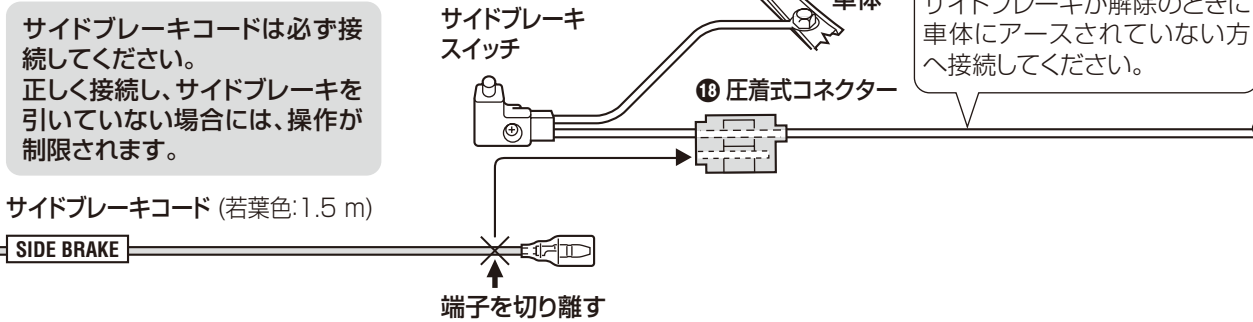
## ■ 圧着式コネクタの取り付けかた



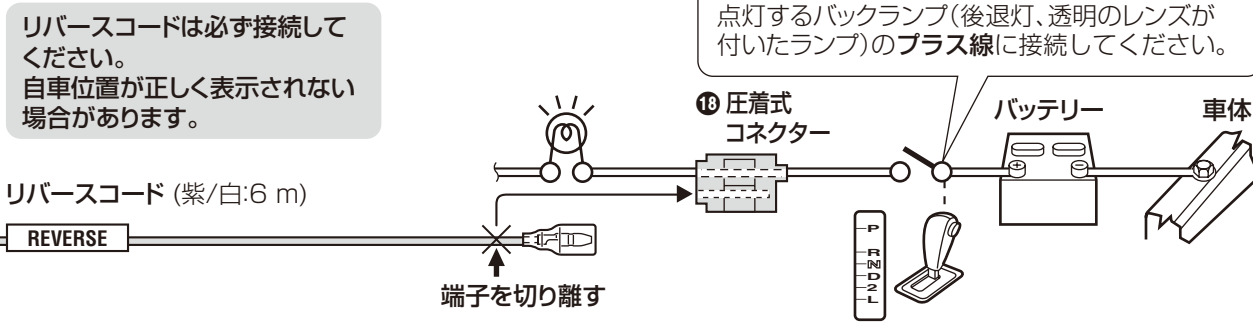
## ■ 車速信号コードを接続する



## ■ サイドブレーキコードを接続する



## ■ リバースコードを接続する

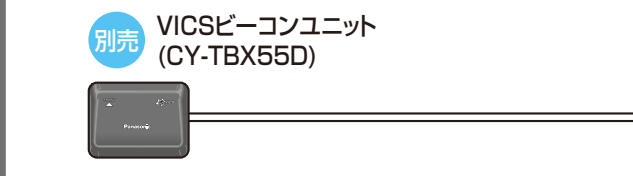


## 接続する各機器の説明書も、よくお読みください。

- 推奨品以外の機器と接続する場合は、ご利用できない場合がありますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

## 別売 VICSビーコンユニット 品番: CY-TBX55D

電波/光ビーコンからVICS情報を受信できます。



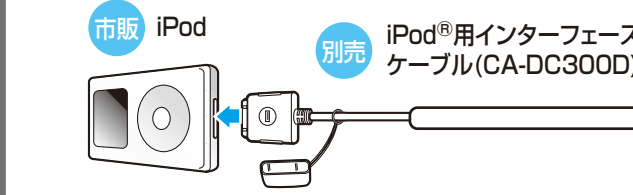
## お知らせ

- 電波不透過ガラス装着車両では、電波ビーコンが受信できないことがあります。お買い上げの販売店にご相談ください。
- 赤外線反射ガラス装着車両では、光ビーコンが受信できないことがあります。お買い上げの販売店にご相談ください。

## 市販 iPod

iPodを接続し、音楽を楽しめます。(※取扱説明書「ナビ編」)  
● Bluetooth ユニット (CY-BT200D) を本機に接続している場合、iPodは接続できません。

- iPodのほかにiPod®用インターフェースケーブル (CA-DC300D) が別途必要です。
- 本機と接続中は、iPod本体では操作できなくなります。
- 本機と接続中は、iPodは充電されます。



## お願い

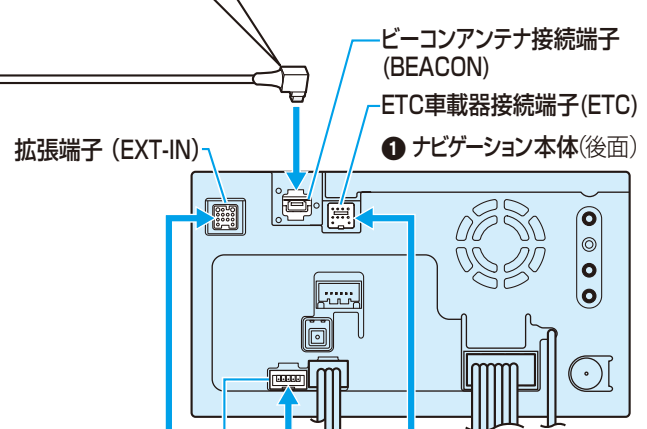
- オーディオがiPodのときに、iPodの取り付け、取りはずしをしないでください。雑音が発生し、スピーカーを破損する原因になる場合があります。
- 運転中にiPodが動かないようにホルダーなどでしっかりと固定してください。
- iPodを車内の温度が高くなる場所に長時間放置しないでください。
- ACCをOFFにしたあとは、必ずiPodをiPod®用インターフェースケーブルから外してください。iPodの電源が切れず、iPodの電池を消耗することがあります。
- 接続するiPodの説明書も、併せてご覧ください。

## お知らせ

- 本機と接続するときは、iPodのリモコンやヘッドホンなど、iPodのアクセサリを接続しないでください。正しく動作しない場合があります。

ビーコンプラグ保護カバー  
(VICISビーコンユニットに付属)

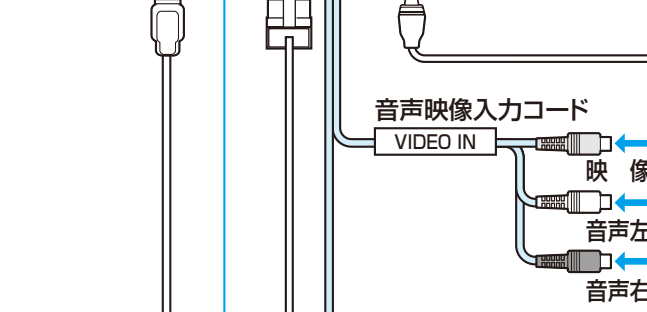
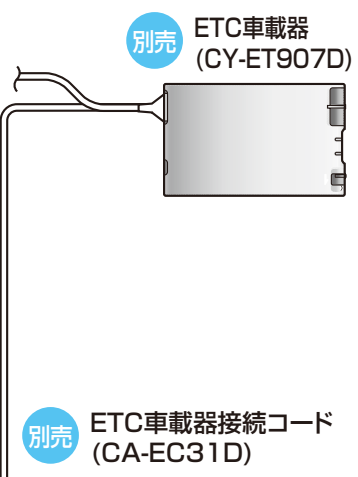
接続後、必ずコネクタへカバーをかぶせてください。  
(はずれ防止・コネクタ保護のため)



**別売 ETC車載器** 品番：CY-ET907D(例)

料金所でETC拡大図を表示したり、料金履歴を確認できます。

- 別売のETC車載器 (CY-ET907D/KD、CY-ET807D) のほかに、ETC車載器接続コード (CA-EC31D) が別途必要です。

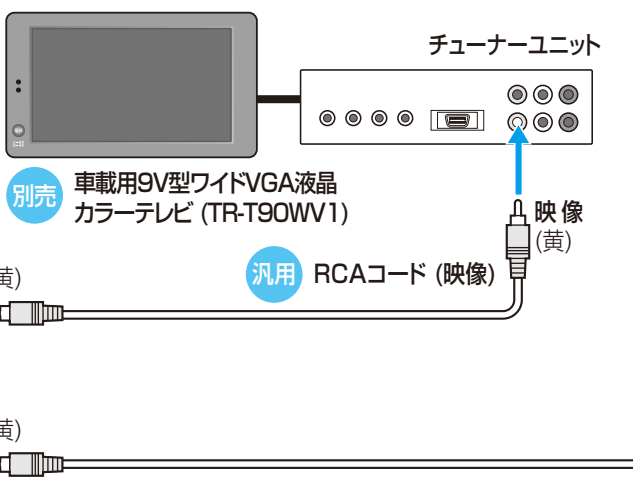


**別売 2台目のモニター** 品番：TR-T90WV1(例)

2台目のモニターに本機の映像を表示できます。

**お知らせ**

- モニターにD端子がある場合は、別売のD端子ケーブル (RP-CVDG15A/30A) で地上デジタルチューナーと接続できます。

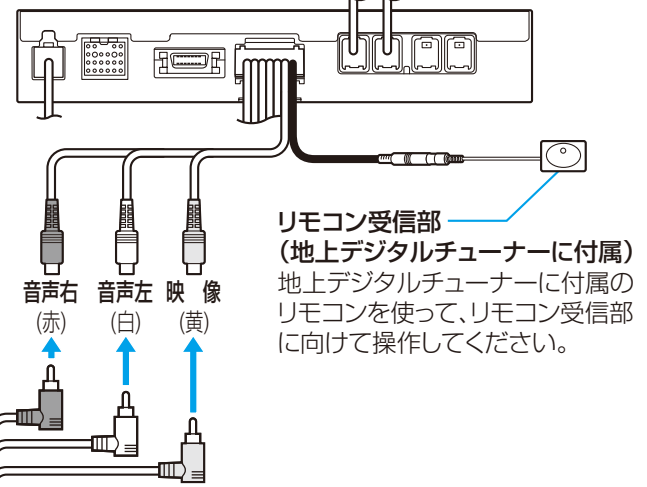


リヤビューカメラ接続端子 (REAR-VIEW CAMERA)

**別売 地上デジタルチューナー** 品番：TU-DTX300(例)

地上デジタルチューナー (TU-DTX300/DTV30) を接続し、地上デジタル放送を楽しめます。

**別売 車載用地上デジタルチューナー (TU-DTX300)**



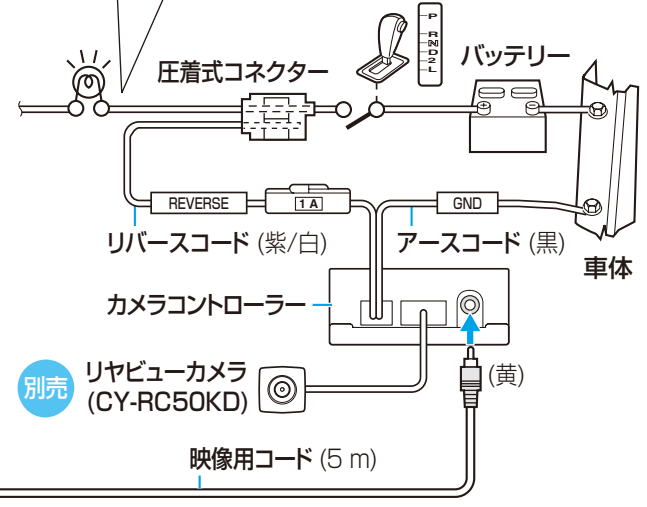
**別売 AV接続コード (映像/ステレオ音声)** [L-RAV30DR(3 m)/L-RAV60DR(6 m)]

**別売 リヤビューカメラ** 品番：CY-RC50KD(例)

リヤビューカメラを接続できます。

- 取り付け後、必ずカメラ割込み設定を「する」にしてください。  
(※取扱説明書「ナビ編」)

車のシフトレバーをリバース(R)に入れたときに点灯するバックランプ (後退灯、透明のレンズが付いたランプ) のプラス線に接続してください。

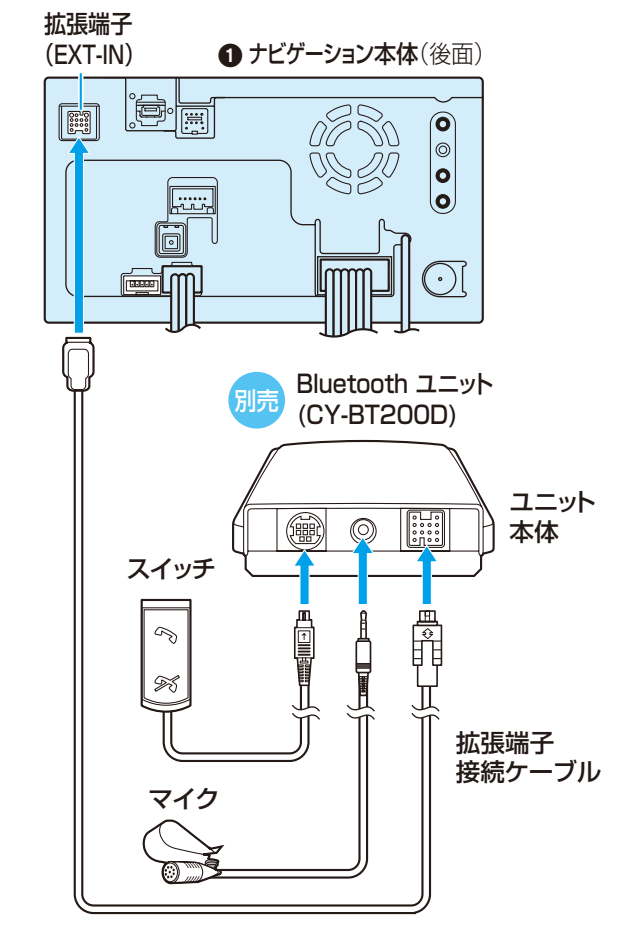


**お知らせ**

- 付属のTV・FM多重アンテナは、地上アナログ放送専用です。TU-DTV30を接続する場合、地上デジタル放送の受信には、別売の地上デジタル放送受信用のアンテナ (TY-CA220DT/CA230DTF/CA250DTF) が別途必要です。
- 本機に付属のTV・FM多重アンテナは、FM多重放送と地上アナログ放送 (TV) を受信するのに使用するもので、必ず本機に接続してください。
- 地上デジタル放送に切り換えるには、本機のAUDIOメニューから「外部入力」を選んでください。
- 本機のリモコンを使って、地上デジタル放送を操作できません。

**別売 Bluetooth ユニット** 品番：CY-BT200D

- iPodを本機に接続している場合、Bluetooth ユニット (CY-BT200D) は接続できません。





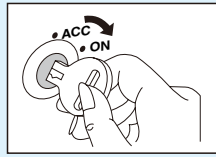
# 取り付け・配線の確認

下記の手順で取り付け・配線を確認してください。

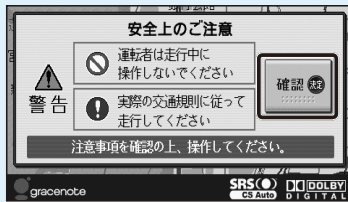
## ① 電源を入れる

1 車のエンジンをかける。  
または ACC に入れる。

- ナビゲーションの電源が入ります。



2 注意事項を確認して、**確認** にタッチする。



- 現在地画面(自車位置)が表示されます。
- 現在地画面が表示されるまで、車を発進させないでください。システムを起動する準備をしています。

3 見通しの良い場所で、GPS 信号 (GPS) を受信していることを確認する。



- GPS マークが表示されないときや点滅が継続するときは、受信状態を確認してください。  
(取扱説明書「ナビ編」)

## ② 取付角度・車両信号情報・拡張ユニット情報の確認をする

1 **MENU** を押す。

- ツートップメニューが表示されます。

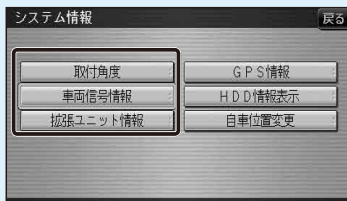
2 **情報設定** にタッチする。



3 **情報** → **システム情報** にタッチする。



4 設定する項目を選ぶ。



→ 取付角度/車両信号情報/拡張ユニット情報それぞれの手順 5へ  
(右記)

### 取付角度

5 取り付け角度を設定し、**決定** にタッチする。



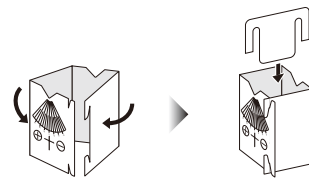
- 調整範囲: 0° ~ +30° (5° ステップ)
- お買い上げ時の設定: 未設定

### お願い

- SALAS (取扱説明書「ナビ編」) による、立体駐車場などでの自車位置測位の精度を向上させるため、必ず設定してください。

### 取付角度を測る

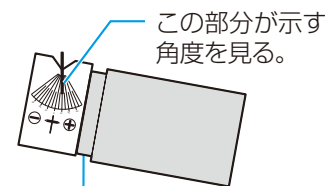
① 取付ゲージを組み立てる。



### お願い

- 取付ゲージを折ったり曲げたりしないでください。正確な角度が測れなくなります。

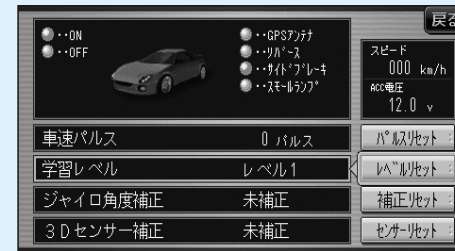
② 車体が水平になる場所で、取付ゲージの ⊕ 側をナビゲーション本体の前面に図のようにあて、本体の取付角度を測る。



この部分が示す角度を見る。  
モニターの傾きを変えずに (全閉状態で) 測ってください。

### 車両信号情報

5 車両信号を確認する。



- ① 「GPSアンテナ」「リバース」「サイドブレーキ」「スモールランプ」「スピード」「ACC電圧」を確認する。
- ② **パルスリセット** にタッチして、「車速パルス」をリセットする。同じように、「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」もリセットする。
- ③ 現在地画面を表示させ、平均時速 20 km 以上で見通しの良い場所をしばらく (60分程度) 走行したあと、「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」を確認する。

GPSアンテナ	ON表示になっていますか?
リバース	シフトレバーをR(リバース)に入れると、ON表示に変わりますか?
サイドブレーキ	サイドブレーキを引くと、ON表示に変わりますか?
スモールランプ	車のスモールランプが点灯すると、ON表示に変わりますか?

スピード	自車の速度を表示します。
ACC電圧	約12V(11V~16V)になっていますか?

車速パルス*	リセットすると「0」になります。走行後、数字が変化していますか?
学習レベル	リセットすると「レベル1」になります。走行後、数字が変化していますか? (レベル3が最大)
ジャイロ角度補正	リセットすると「未補正」になります。走行後、「補正完」になっていますか?
3Dセンサー補正	リセットすると「未補正」になります。走行後、「補正完」になっていますか?

\*車から出力される車速パルスに一定の係数(車速補正係数)をかけて距離を算出し、より正確な自車位置を地図画面上に表示させることができます。  
(全自動距離補正システム)

### 拡張ユニット情報

5 拡張ユニットの取り付けを確認する。



SDメモリーカード	別売のSDメモリーカードを挿入すると、ON表示に変わりますか?
ビーコンユニット	別売のVICSビーコンユニット(CY-TBX55D)を接続している場合、ON表示になっていますか?
ETCユニット	別売のETC車載器(CY-ET907D/KD、CY-ET807Dなど)を接続している場合、ON表示になっていますか?
デジタルチューナー	別売の地上デジタルチューナー(TU-DTX300/DTV30)を別売の車載デジタルチューナー・ナビリモコン専用ケーブル(CA-LDTR60D)で接続している場合、ON表示になっていますか?
BLUETOOTHユニット	別売のBluetoothユニット(CY-BT200D)を接続している場合、ON表示になっていますか?
iPod	市販のiPodを接続している場合、ON表示になっていますか?

### お知らせ

- 次の場合にも「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」をリセットしてください。
  - ・別の車に本機を載せかえた
  - ・タイヤを交換した
  - ・タイヤをローテーションした
- 市街地などで渋滞・停車を頻りに繰り返すコースや右左折が多いコース、またGPS信号を受信しにくいコースでは補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出る場合があります。
- 車種によっては、スピードをあげると自車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。

以上で取り付け・配線の確認は終了です。

不完全な項目があるときは、正しく取り付け・配線されていない可能性があります。再度取り付け・配線を確認してください。